

国への意見書の採決結果

～ 熊野町議会定例会（9月）～

意見書3件について賛成多数・全会一致により採決



○日本政府に核兵器禁止条約への署名・批准を求める意見書（発議第2号）
 国会と政府に対し被爆国として、衆参両院で条約について真摯な審議を重ねること。政府に対し、条約への参加・署名・批准を要請すること。被爆国の首相として、条約の趣旨に賛同し参加を目指す意思を表明すること。当面条約締約国会議に参加し橋渡し策を提示すること。これらの実施を要望する。

反対討論… 荒瀧穂積議員
 我々の議会では内容を理解せず、依頼だけで意見書を出す。今後の行動も見えないため反対する。

○地方財政の充実・強化に関する意見書（発議第3号）
 令和4年度の政府予算と地方財政は、コロナ禍による新たな行政需要なども把握しながら、歳入歳出を的確に見積もられるよう政府に求める。

反対討論… 荒瀧穂積議員
 住民が負担をして地域をよくする。そういう努力しろもあると思う。まだまだ私共は努力しないとイケない。それができなくなって国にもお願いをする。これが道理だと思うため反対する。

○コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書（発議第4号）
 令和4年度 地方財政対策及び地方税制改正に向け、一般財源総額の確保・充実が確実に実現されるよう政府に求める。

※意見書とは・・・提出議員の他に1名以上の賛成議員をもって議会議案として提出され、本会議の採決をもって内閣総理大臣および国・県等関係機関に提出されるもの

各議員の賛否一覧

番号	議案名	採決	1 水原耕一	2 福田邦治	3 光本一也	4 中島数宜	5 尺田耕平	6 竹爪憲吾	7 諏訪本光	8 沖田ゆかり	9 片川学	10 時光良造	11 民法正則	12 荒瀧穂積	13 山吹富邦	14 山野千佳子	15 中原裕侑	16 大瀬戸宏樹
発議第2号	日本政府に核兵器禁止条約への署名・批准を求める意見書について	採決	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○
発議第3号	地方財政の充実強化に関する意見書について	採決	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○
発議第4号	コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書について	採決	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

○：賛成 ×：反対 欠：欠席 ※議長は採決に加わらない。

熊野町議会臨時会（8月）

議会審議をピックアップ

令和3年度熊野町一般会計補正予算（第2号）を可決
 歳入・歳出とも1億4,114万7千円の増額
 総額92億3,246万8千円に

○商工振興事業 8,060万円
 新型コロナウイルス感染症拡大で落ち込んだ地域経済の活性化及び町内事業者への支援のため、割引クーポン券（1世帯6千円分）を発行（10,600世帯）

○農業基盤整備事業 500万円
 ○林道維持管理事業 300万円
 令和3年7月豪雨で被災した農業用施設・林道等（町単独分）に係る復旧工事

○農地及び農業用施設災害復旧事業 2,650万円
 ○公共土木施設災害復旧事業 2,605万円
 令和3年7月豪雨で被災した農地・農業用施設に係る設計業務及び公共土木施設に係る設計業務・復旧工事

熊野西防災交流センター（仮称）建設工事請負契約を可決（第36号議案）

くまの・みらい交流館敷地内にペット同行可能な施設として建設。

- 1 工事名 熊野西防災交流センター（仮称）建設工事
- 2 請負金額 1億780万円
- 3 請負業者 後藤建設株式会社
- 4 契約方法 随意契約 ※P15総務厚生委員会のページに関連記事があります。

反対討論… 荒瀧穂積議員
 避難者のための避難所になっていない。設計コンセプトが間違っているため反対する。

各議員の賛否一覧

番号	議案名	採決	1 水原耕一	2 福田邦治	3 光本一也	4 中島数宜	5 尺田耕平	6 竹爪憲吾	7 諏訪本光	8 沖田ゆかり	9 片川学	10 時光良造	11 民法正則	12 荒瀧穂積	13 山吹富邦	14 山野千佳子	15 中原裕侑	16 大瀬戸宏樹
議案第36号	熊野西防災交流センター（仮称）建設工事請負契約の締結について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○

○：賛成 ×：反対 欠：欠席 ※議長は採決に加わらない。